

第23号

MITAKA COLLABORATION CENTER NEWSLETTER

三鷹市市民協働センター



ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

みたかまちづくり
ディスカッション2006
特集号

行政初の取り組みが始まります。



テーマ「子どもの安全安心」

The Mitaka City Government is the first local government in Japan to try the "MITAKA-Town Planning Discussion," a new citizen's participation method.



平成18年 **8月26日 (土)** ・ **27日 (日)**

午後1時～午後4時30分

午前10時～午後6時



詳しくは2・3
ページへ

会場: 三鷹市市民協働センター
主催: 三鷹青年会議所・三鷹市
主管: みたかまちづくりディスカッション2006
実行委員会

* 公聴希望の方は、事前にご連絡をお願いします。

みたかまちづくりディスカッション2006とは

三鷹をよりよいまちにするために、まちの課題や改善点などについてご意見やアイデアをいただき、市の施策への反映を目指すものです。(幅広い範囲の市民の皆さんからご意見を伺うために、参加対象者を無作為抽出させていただきました。)

もくじ

〈1ページ〉『みたかまちづくりディスカッション2006』実施のお知らせ 〈2ページ〉みたかまちづくりディスカッション2006直前インタビュー 〈3ページ〉みたかまちづくりディスカッション2006プログラム 〈4ページ〉8月イベント・展示予定・会議室の予約状況・助っ人懇談会開催



Interviewed with promoters.

直前インタビュー



8月26日・27日に開催する「みたかまちづくりディスカッション2006」の実行委員長である吉田さん、事務局長である高橋さんにインタビューしました。



吉田実行委員長
(三鷹青年会議所)

Q. 三鷹青年会議所とはどういう団体ですか？
地域への社会貢献を目指す団体で、三鷹国際交流フェスティバルや味の素スタジアムでみたかわんぱくサッカーフェスティバルなどを毎年開催しています。

Q. 無作為抽出による市民参加の方法を知ったきっかけは何ですか？
ドイツで行われている『ブライヌンクスツェ』という手法を日本で最初に実施したのは千代田区の青年会議所でした。そこで初めて知りました。

Q. なぜ三鷹市と一緒に開催しようと思いましたが？
“市民参加”という公益的な性格から、行政と一緒に開催することの意義は大きいと感じていました。三鷹には古くから市民参加のまちづくりを行っていた土壌があり、行政と実施するならば鷹しかない、と思いました。無作為抽出するための住民基本台帳の個人情報に関わつてくることもあり、三鷹市と共同開催できてよかったです。

Q. この取り組みに期待することを教えてください。
この方法が定着すると、さらに多くの市民の声がまちづくりに反映される事になります。市民の手で自分たちの地域を住みよく変えていく大きな一歩になると思います。



高橋事務局長
(三鷹市市民協働センター企画運営委員会)

Q. この取り組みを聞いたときはどう思いましたか？
三鷹は様々な市民参加の取り組みを行ってきたので、これは手法の一つとして面白いと思います。特に日本の行政で実施するのは初めてなのでゼロから積み上げていく作業は大変ですが、とても興味を持ちました。

Q. この取り組みのどの点がすばらしいと思いますか？
まちは任んでいる人が主人公で、まちづくりはそんな主人公の声が反映されることが自然な形だと思っています。自分たちの住む地域を自分たちのものとしてこうしたらどうか、ああしたらどうかと考えていただけることが、一番すばらしい点だと思います。そのことが実感できるようなプログラム作りに努めています。

Q. 無作為抽出させていただいた千人の方から87の方が参加承諾して下さいましたが、どう思いましたか？
当初何人の方が参加していただけたか想像出来なくてとても不安でしたが、まさか3人に1人の方から参加・不参加のお返事が返ってくるとは思っていませんでした。しかもそのうち87人の方が参加を承諾して下さったので、本当に「ありがたい」のひとことです。

「こういう取り組みに興味がある方は少なくない」ということが分かり、それとても嬉しかったです。

参加承諾書を送ってくださった皆様、アンケートにお答えいただいた皆様、ありがとうございました！

無作為抽出させていただいた1,000人の方のうち、87人の方から参加承諾書をいただきました。誠にありがとうございました。当初参加人数を45人で予定していましたが、多くの皆様から参加承諾書をいただきましたので、60人に拡大し参加をお願いする事になりました。



みたかまちづくりディスカッション2006実行委員のみなさん

プログラム

テーマ：子どもの安全安心



1
日
目
8
/
26
土

13:00	開会	
	趣旨・進め方の説明 (30分)	
	パネルディスカッション「子どもを取り巻く現状と課題」(情報提供*1)	(30分)
	第1回話し合い *2	
	「子どもにとって危険や不安を感じるのはどこで、どんな時ですか？」	(60分)
	グループ発表	(35分)
16:30	1日目終了	

- 参加者：60人
- 8月26日(土)
午後1時～4時30分
- 8月27日(日)
午前10時～午後8時
- 三鷹市市民協働センターにて

情報提供*1
話し合いの前に専門家や実践者などからの情報提供があります。詳しくない方も安心してご参加いただけます。





話し合い*2
話し合いは5・6人のグループになって話し合います。

話し合いと話し合いの間に休憩時間があります。



2
日
目
8
/
27
日

10:00	前日の振り返り (10分)	
	情報提供	(30分)
	第2回話し合い	
	「地域安全マップの作り方・使い方のアイデアを出してください。」	(60分)
12:00	昼食 (60分)	
	情報提供	(20分)
	第3回話し合い	
	「地域の子どもの見る目を、ふやすためのアイデアを出してください。」	(60分)
	第4回話し合い	
	「まとめの提案＝子どもを犯罪から守るために、こんなことを始めたらどうでしょう。」	(60分)
	グループ発表	(70分)
	意見交換・感想	(45分)
18:00*3	閉会	

★休憩所にはお菓子や飲み物を用意しています★

18:00*3)
プログラム調整の結果、終了時間が早まり、午後6時に閉会の予定です。

(プログラム内容は若干変更になることがあるかもしれませんのでご了承ください。)

Events.
協働センター
イベント・
セミナー情報

8月 Aug.



* 市民活動団体が協働センターで行うイベント・展示情報

ピース メモリアル デイ

★「Peace Memorial Day」上映イベント

6日(日) 午後2時～午後5時30分
『ヒバクシャ 世界の終わりに』上映+鎌仲ひとみ監督の講演
参加費:1,000円

ピース メモリアル デイ

問い合わせ:「Peace Memorial Day」三鷹プロジェクト (酒井)
電話)0422-72-2062 Eメール)metacom.jp@yahoo.co.jp

★語り合おう「あの戦争と今の私」

13日(日) 午後1時30分～午後4時30分
ビデオ上映:「日本が占領した海南島でー60年前は昨日のことー」
ゲストのお話:海南島出身の方や日本の方それぞれの立場の方にお話をさせていただきます。

問い合わせ:対話フォーラム実行委員会
Eメール)sensotowatashi@dol.hi-ho.ne.jp

★2階●「原爆の図」パネル展 8月2日(水)～7日(月)

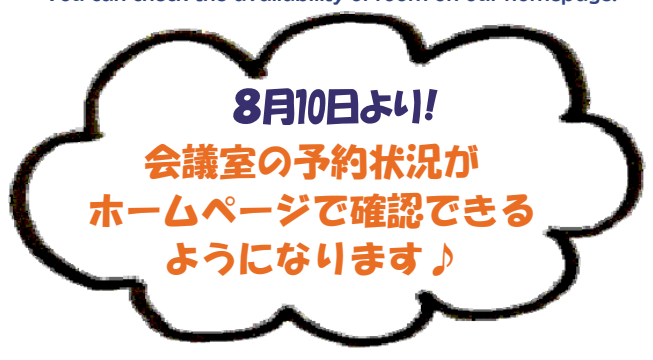
丸木美術館に常設されている「原爆の図」のパネル展示。
主催:上記「Peace Memorial Day」三鷹プロジェクト

★1階●「てづくり布の絵本展」～8月24日(木)

「大沢布の絵本の会」と「てのひらの会」の、てづくり絵本を17点展示しています。布ならではのやさしい手触りの絵本です。子どもたちに大人気!

★展示予定★

You can check the availability of room on our homepage.



8月10日(木)より、協働センターのホームページで、会議室の予約状況が確認できるようになります。インターネットで予約はできませんが、空き状況をご確認いただけます。

表示画面イメージ

三鷹市市民協働センター						
会議室・ミーティングルーム 予約状況						
カレンダーにて確認したい日を選択して下さい						
前月へ	2006年8月の予約状況					次月へ
日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2006年8月2日	9:00-12:00	13:00-17:00
第1会議室(奥坂側)	○	○
第1会議室(窓側)	○	○
第2会議室	○	○
第3会議室	×	×

2006年8月2日	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
ミーティングルーム	○	○	○	○	○	○	○
第2ミーティングルーム	×	×	×	×	○	○	○

We hold the round-table conference with collaborator for civil activities.

助っ人 登録者との懇談会を開催。

7月20日(木)、協働センターにて、初めて助っ人登録された方の懇談会を開催。コーディネーターと初の顔合わせとなった。(コーディネーターとは協働センター企画運営委員が、市民活動団体と助っ人登録者をつなぐ架け橋の役割を担うために新しく設置した制度。)

★『助っ人』登録者を募集中★

協働センターでは、市民活動や協働センター事業に『助っ人』していただける方を募集中です。詳しくはお問い合わせ下さい。

* 助っ人登録(正式名称:三鷹市市民活動協力者登録制度)に登録いただいている方は17人(7月末現在)。



発行日:平成18年8月1日
発行:三鷹市市民協働センター(三鷹市生活環境部コミュニティ文化室)
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23
TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148
Eメール:kyoudou@collabo-mitaka.jp
ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp
開館時間:9:00am-9:30pm
受付時間:9:00am-9:00pm
休館日:火曜日(祝祭日は開館し、直近の平日を休館とします。)

Editor's note.
編集後記: インタビューで高橋事務局長もおっしゃったとおり、実はまちづくりや市民参加に興味のある方が多いということが分かり、感動しました。なんと、約21パーセントの方がアンケートでこの取り組み・テーマについて「面白そうだと思った」と答えてくださったのです。ニュースでは無関心層が増えたと言っていますが、本当でしょうか。三鷹ではそういう興味のある方がどんどん参加できるようにがんばらなくちゃと思いました!(ま)